

年頭のあいさつ

評議委員長
飯塚 智栄子

あけまして おめでとう ございます。
今年もよろしくお願い致します。
月日の立つのは早いもので、任務に就いて、10ヶ月になります。後わずかですが楽しく頑張りたいと思います。今月10日の朝、洗濯物をほすためベランダに出たら、もうサンデークラブの皆様が8号棟の木を切って下さっていました。あわてて下に行って少しは手伝いが出来ました。本当に団地をささえているのはサンデークラブの皆様のお陰だとつくづく感じました。本当に寒い中ありがとうございます。これから三月に交代になる理事、評議員の選出があります。各棟の評議員の方達にはお話しをしております。自分の棟から必ず選出して下さる様にお願いしております。棟の皆様よろしくお願い致します。又、昨年の防災訓練はインフルエンザの為、中止になりましたので、今年6月に行う予定です。かさねて御協力お願い致します。寒い毎日が続いております。皆様お体にはくれぐれもお気をつけ下さい。気がつかない事がたくさんあります。評議員で出来る事がありましたら、一言言って下さい。皆さんと協力してよりよい団地に行きたいと思致します。今年も無事故で楽しく過ごしましょう。皆様の御健康をお祈りしております。

募金報告

歳末たすけあい
共同募金

79,737円

皆様のご協力に
感謝申し上げます

居住者意識調査中間報告

建替え推進委員会
委員長 上運天 政司

建替え推進委員会の今期事業である意識調査も半分のスケジュールを終えました。忙しい中、懇談会（個人面談）に参加いただきありがとうございます。今までの中間報告をすると同時に、今後の進め方をお知らせします。

《参加者数中間報告》

懇談会参加者：485戸（一回目287戸、二回目198戸）
個人面談参加者：407戸（一回目233戸、二回目174戸、（複数回出席98戸）

《面談内容の内訳》

現状の建物で居住を継続したいとご希望の方：55戸

1) 団地内移動に難色を示した方：8戸
（難色の理由：最近リフォームした6戸、住宅ローンが残っている2戸）

建替えを希望される方：240戸

1) 権利を寄付し介護付き老人ホーム入居ご希望の方：22戸
（そのうち8戸がご夫婦で入居希望）
2) 建替えて新たな住宅を希望する方：218戸
「新たな資金負担が生じない範囲で建替え：56戸」
「現状の床面積程度を、500万円程度の負担で手に入るなら希望：73戸」
「50㎡を希望：2戸」、「60㎡を希望：19戸」、「70㎡を希望：31戸」、「75㎡を希望：8戸」
・「80㎡を希望：15戸」、「100㎡を希望：1戸」、「100㎡ツインを希望：13戸」

現在では決められない方：14戸

（理由：家族の介護看病に多忙、相続問題が解決できていない。図面も価格も示されていない段階では決められない、家族と相談、今までの管理組合理事への不信、等々）

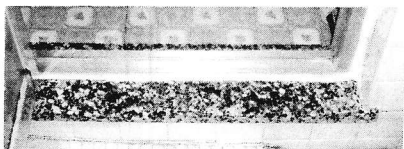
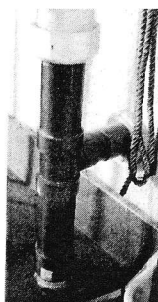
《今後の進め方》

1) 第三回・四回の懇談会実施（ご希望により個人面談も行います）
2) ブロック会議（2月）での中間報告
3) 懇談会不参加者への懇談会出席要請とアンケート調査
上記項目を実施後、理事会へ委員会答申を行います。

「水もれに注意」

住棟担当 西田

近年、建物内外の老朽化による「水もれ」事故が多発しております。
ひとつは風呂場入口の人工大理石まわりからの水もれです。コーキングの劣化によると考えられます。（シャワーや洗濯機からの排水はできるだけ大理石部分にかからないように気をつけたいものです）あとひとつは、台所の排水管からの水もれです。



ベランダ側に出たところで塩ビ管の劣化で亀裂が入ったと考えられます。昨年より合わせて数件の事故が続いています。これは団地全体に同じ条件の劣化と考えられますのでご注意ください。

「あっ だまされた！」

管理組合

昨年十二月、下水管清掃に合わせ、「管理組合の委託業者」と思い込ませる服装で「水質検査に伺いました。」と強引に上がり込む、浄水器の販売らしい男が来た。買われそうになった。」と、数件の連絡がありました。

管理組合では毎月、水質検査を実施しております。また、残留塩素も管理事務所毎日測定を行っており、「各家庭に於いての水質検査」は行いません。
訪問販売などで、「あっ騙された！」とお困りの方は、

悩まず・迷わず・勇気を出して

立川市消費生活相談コーナー

TEL 042・528・6810

に相談してみましよう

編集後記

最近、よく「おひとりさま」という、言葉を耳にすることが多くなりました。

若い頃は「ひとりぐらし」というのに、あこがれた年代ではありますが、実際の所経験はありません。

今にちのように、老いも、若きもひとりぐらしが増え、当団地にも相当な数の方がいらっしゃるようです。

身近な所でも三割位の方が単身の方ですが当団地の正確な数はまだ掴みきれていないのが現状です。

一人でも安心して、安全な生活が出来るような環境を整えば「終の住家」という申し分がないのですが。

いざ自分のことになった時どうするかを考えておかなければと思います。